

住人十色

第52回

相撲選手権大会県予選で初優勝 全国大会へ出場

大野 恵愛さん(内子小4年)



毎週練習している知清河原の相撲場の前で

8月2日に松山で開かれた「全日本女子相撲選手権大会予選」に出場し、4年生の部で優勝した大野恵愛さん。10月に兵庫県姫路市で開かれる、同全国大会に出場します。

「県予選には、自分よりも大きくて力の強い子がたくさん出場していました。全国大会には、もっと強い子が出ると思うので、家の周りを走って体力をつけた」と恵愛さん。8月8日に開かれた「第9回内子町子供相撲大会」でも初優勝し、勢いに乗っています。

相撲の魅力は「違う町の子と話をしたり友達になれたりすること」と話します。同じ学年にも相撲の好きな友達が多いので、楽しく続けることができるそうです。妹の2人が相撲を始めたことも刺激になっています。

子どもたちの指導をしている泉清一さんは「1年生のときから頑張っている。その蓄積が4年生になって開花したと思います。体も一回り大きくなり、力がつきました。全国の相手は強いけれど、頑張ってほしい」と期待を込めます。

全国大会での目標は、3位に入賞すること。その前に愛媛県で行われる大会に出場し、「まだ勝ったことのない野村小学校の子に勝ちたい」と意気込んでいます。

編集 幸記

▽特集で赤いジャガイモを取材。先月、「一口サイズの赤いジャガイモを、丸ごと揚げたらおいしい」ともらったのに、妻が全部食べていたことを思い出しました。なぜか腹が立つのは、食欲の秋が近いからです(裕)

▽今年の夏は祭りや花火大会、海水浴、遊園地などいろいろな場所に取材やプライベートで行きました。例年にない暑い夏でしたが、楽しみながら暑さを忘れるという意味では充実した夏が過ごせましたよ。(力)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

